

まほろば秦野通信

令和元年10月4日

タイトル	参加者募集 ミュージアム青空レクチャー 「震生湖現地見学会」
When (いつ)	10月26日(土曜日) 午前9時～11時半 ※雨天で現地に行けない場合は、西町会館(今泉665-9)で講師が講演
Where (どこで)	【集合】 白笹稻荷神社駐車場(今泉1089) 【場所】 白笹稻荷神社→味噌田の露頭→大震災埋没者供養塔→震生湖→寺田寅彦句碑→ゴルフ場跡地付近(滑落崖)の露頭を見学し現地解散 【講師】 一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構 専門研究員 井上公夫氏 ・震生湖の成り立ち、震災遺構としての特徴、文化財としての価値についての現地見学と解説 【定員】 50人(電話で申し込み先着順。無料)
Who (だれが)	
What (なにを)	
How (どのように)	
Why (なぜ)	令和5年に関東大震災発生から100年を迎えるため、震生湖の震災遺構としての側面にスポットを当て、国登録記念物への登録を目指している震生湖について理解を深めてもらいます。
過去の実績	昨年度は、市内・戸川及び横野地区で新東名建設事業に伴う発掘調査現場の見学会を3回実施し好評を得ました。
今後の取り組み	今年度も3回の見学会を予定しています。
問い合わせ	生涯学習課文化財・市史担当 担当：山口 電話0463(87)9581